

品川区議会2025区民と議会の交流会

達 設 委 員 会

議員とゆるトーク

12月7日(日)10:30~12:00
しながわ防災体験館

委員紹介



委員長
新妻さえ子



副委員長
せお 麻里



委員
木村 健梧



委員
松永よしひろ



委員
ゆきた政春



委員
安藤たい作



委員
中塚 亮

本 日 の 内 容

- ◆ 開会あいさつ 委員長 新妻さえ子
- ◆ 委員紹介 各委員より
- ◆ 報告会 テーマ「在宅避難について」
 - ①なぜ在宅避難なのか
 - ②耐震について
 - ③備蓄について
 - ④トイレについて
 - ⑤水害について
- ◆ アイスブレイク 「携帯トイレ」を使ってみよう
- ◆ ワークショップ テーマ「在宅避難について」
- ◆ 各グループ発表 12:00終了予定



フリー素材イラストより

今日のテーマ

在宅避難について

資料は、品川区ホームページ、区議会委員会資料を参考

報告① なぜ在宅避難なのか

報告② 耐震について

報告③ 備蓄について

報告④ トイレについて

報告⑤ 水害について

報告① なぜ在宅避難なのか

もしもの時、どこで避難生活をしますか？

在宅避難



住み慣れたわが家で暮らします。

区民避難所



区立学校等、町会・自治会単位で指定された避難所で、避難者と共同生活をします。

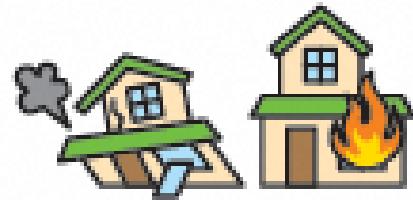
親戚・知人宅



災害の被害がない地域にある親戚や知人の家で過ごします。

避難先の選び方

自宅が倒壊する等して住めなくなった

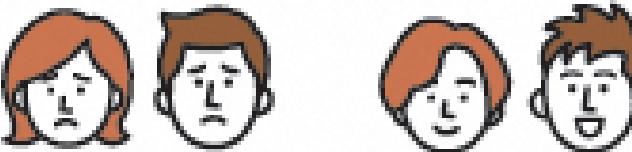


自宅に住み続けるのは難しいですか？

住めない

住める

自宅で生活を続けることが不安だ



自宅の損壊や生活への不安はありませんか？

不安

大丈夫

避難所等

在宅避難

● 品川区民は、約8割が集合住宅に住んでいます
→そのため「在宅避難」を推奨しています



マンションでの在宅避難を推奨する理由

- 一般的にマンションは耐震性や耐火性が高く、比較的被害は少ない
- プライバシーが保護されているため安心して生活できる
- 住み慣れた自宅で生活でき、環境の変化によるストレスも軽減できる
- 共同住宅の強みを活かして、マンション内で助け合える
- 避難所では収容人数が不足する可能性がある

マンションで在宅避難が可能な条件

- マンション建物や自宅が無事で、危険のおそれがない
- 安全な生活スペースが確保できる
- 階段の昇り降りに支障がない、または、マンション低層階で一時的に過ごすことができる（エレベーター停止中は高層階への移動が困難になる）

報告② 耐震について

木造住宅の 耐震化支援

令和9年度まで
期限付きで耐震改修の
助成が大幅アップ！



木造住宅の 地震 対策

しますか？

木造住宅の耐震化助成 ご案内

耐震診断

診断費用を全額助成
区からの専門家派遣で安心
専門家が建物の隅々まで点検し
診断します

耐震改修工事

設計と工事を同時申請すると
助成率と助成額アップ
↓
経費の2/3・戸建て等400万円
共同住宅600万円まで助成

品川シェルター

設置費用をほぼ全額助成
1階の一部屋を耐震化
短期間で設置（作業2日程度）
年齢・所得制限廃止

除却（解体）

限度額まで全額助成
戸建て等 200万円まで
共同住宅 300万円まで

品川区

令和7年度版 R7.8月改定

令和9年度までの期間限定で 木造住宅の耐震改修や除却(解体)費用などの

まずは 耐震診断 で建物の状態を知りましょう

耐震診断費用は **全額助成 戸建て等 最大 25万円・共同住宅 最大 21万円まで！**

＼耐震診断でわかること／

- ✓ 建物の状態を確認！
 - 普段気づかない劣化や危険な部分を発見
 - 地震への不安を減らし、適切な対策ができる
- ✓ 専門家が現地で詳しく調査！
 - 建物周囲の地盤・外壁・屋根・基礎・内部の劣化や傾きなどを目視点検
 - 専門ソフトで耐震性能を数値化し、安全性を評価
 - 『耐震診断結果報告書』で耐震性の総合評価をお知らせ
- ✓ 耐震性の基準
 - Iw値1.0以上なら「震度6強でも一応倒壊しないレベル」
 - Iw値1.0未満の場合、補強が必要になる可能性あり

＼助成内容について／

- ✓ 診断費用は全額助成！
 - 専門家派遣の場合、自己負担なしで診断可能！
 - ご自身で選んだ専門家の場合も助成額の範囲で助成可能！（東京都木造住宅耐震診断事務所登録名簿記載の事務所に限る）

＼対象となる住宅／

- ✓ 平成12年5月31日以前に建築された木造2階以下の住宅
- ✓ 昭和56年6月1日以降の住宅は、在来軸組工法のみ対象

※ 混構造は対象外：混構造とは木造とRC（鉄筋コンクリート）造などを組み合わせた建物です

老朽化した建物を **除却（解体）** して地震に備えませんか！

除却費用を全額助成！戸建て等:最大**200**万円 共同住宅:最大**300**万

＼対象となる住宅／

- ✓ 昭和56年5月31日以前に建築された木造2階以下の住宅
※ 区指定の簡易耐震診断を提出すれば、耐震診断の実施は不要！

＼条件・注意事項／

- ＊ 助成の対象外となるもの
 - ・残置物（家具・荷物など）、物置、樹木、庭石などの撤去費用等

品川シェルター

短期間で手軽に設置
あなたの家に安全な空間を！

設置工事費用を全額助成！最大 **65**万円まで！ 年齢・所得制限なし！

＼品川シェルターとは／

- ✓ 建物全体の工事が難しい場合でも、建物1階の一部屋に耐震シェルターを設置することで、地震の揺れから身を守る安全な空間を確保できる制度です
- ✓ 設置経験豊富な工務店が、現地調査・見積りを実施し、最適な設置プランをご提案します！

＼対象住宅・条件／

- ✓ 平成12年5月31日以前に建築された木造2階以下の住宅
- ✓ 耐震性能が不足している住宅 ※耐震診断が必要な場合あり
- ✓ 設置できる部屋：地上1階の4.5畳または6畳の部屋のみ

※ 対象住宅であっても、建物の状況により設置できない場合があります

分譲マンションの 耐震化を支援します！

平成7年に発生した阪神・淡路大地震での死者数は6,434人にのぼり、その約8割が建物の倒壊による圧死とされています。

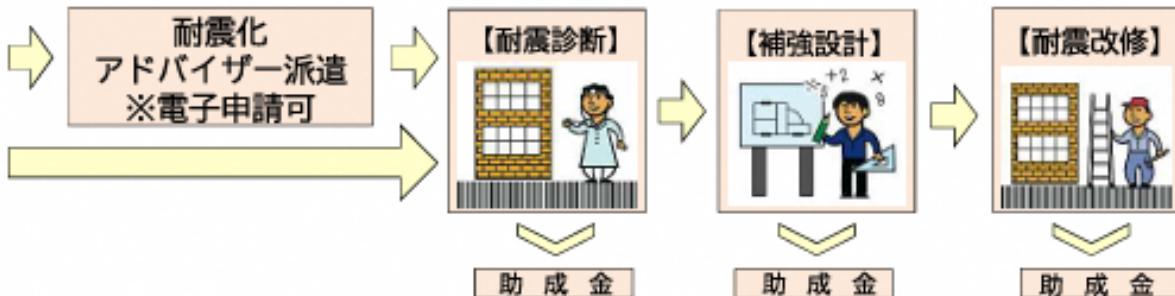
多くの人が居住するマンションでは、耐震改修を実施するにも合意形成が困難なことが想定されます。

区では、分譲マンションの耐震化アドバイザー派遣や耐震診断・補強設計・耐震改修の助成を行い、耐震化を支援しています。



耐震化助成の流れ

事前相談



報告③ 備蓄について

ローリングストック（家庭での防災備蓄）

ローリングストックとは？

→日持ちのする食品を少し多めに
買い置きし、期限の近いものから消
費して、少なくなる前に買い足して
おく方法



フリー素材イラストより

どのような物を備蓄しますか?

<食料>

・主食 米(アルファ化米やレトルトご飯などが便利です)
缶入りパン、クラッカー・ビスケット、カップ麺・乾麺

・主菜 肉・魚・豆等の缶詰、レトルト食品、乾物

・副菜 野菜や果物の缶詰、ドライフルーツ、海藻類

・飲料 水(目安:1人1日3リットル)、野菜ジュース

・その他 お菓子、常備薬

<生活必需品>

・給水用品

給水タンク

・キッチン用品

カセットコンロ、ラップ・アルミホイル、紙コップ・紙皿・割り箸などの食器類、ポリ袋

・衛生用品

下着、歯ブラシ、ティッシュ類、マスク・アルコール消毒液・使い捨て手袋などの感染症対策用品

・情報機器

手回し充電式などのラジオ

・その他

懐中電灯、乾電池、簡易トイレ

②今ある備蓄で量は足りる?

①で把握した自宅の備蓄品について、その量は足りているでしょうか？特に重要な備蓄品「食べもの」「飲みもの」「トイレ」の備蓄量を下の表を使って確認し、不足分を補充しましょう。

| 家族が1週間生活するために | 食べもの | 飲みもの | トイレ |
|-----------------|-----------------------|-----------------------|--------------------------|
| (1) 必要な分 | 3食×__人×7日間 = __ 食 | 3ℓ×__人×7日間 = __ ℓ | 5回×__人×7日間 = __ 回 |
| (2) いま自宅にある分 | 例)レトルト食品3食、納豆3個、食パン1袋 | 例)水(2ℓ)5本、お茶(500ml)4本 | 例)携帯トイレ20回分、トイレットペーパー12個 |
| 不足分 (1)-(2) | 合計 __ 食 | 合計 __ ℓ | 合計 __ 回 |

③私と家族特有の、ないと困るもの書き出そう！(薬、めがね等)

POINT



不足しているものがあれば追加して、1週間分の備えをしておきましょう。使った分を補充するかたちで備えを続ける、ローリングストック（循環備蓄）方式を取り入れて常に備えましょう。

改定版
しながわ防災ハンドブック
P.55より

報告④ トイレについて

**在宅避難は
自宅が倒壊
しないことが
前提です**

木造住宅耐震加速化パッケージ

【対象】 品川区内全戸で平成12年5月31日以前に建築された個人所有の住宅
※除却助成は昭和56年5月31日以前に建築された個人所有の住宅

【拡充内容】 以下の赤字が令和7年度からの拡充内容
※拡充は3年間期限付き集中取組として実施

① 戸建住宅耐震診断

補助率 : 10/10 上限額 : 15万円 → 25万円

② 耐震補強設計

補助率 : 1/2 上限額 : 20万円 → 30万円

③ 耐震改修工事

[戸建住宅] 補助率 : 1/2 上限額 : 150万円 → 300万円

[共同住宅] 補助率 : 1/3 → 1/2 上限額 : 300万円 → 450万円

◎耐震補強設計と耐震改修工事を同時に申請(実施)する
計画に対して補助額をさらに上乗せ(総合支援メニュー)

[戸建住宅] 補助率 : 2/3 上限額 : 400万円

[共同住宅] 補助率 : 2/3 上限額 : 600万円

④ 戸建住宅の除却工事

補助率 : 10/10 上限額 : 150万円 → 200万円



木造住宅耐震改修工事

自宅のトイレが壊れていないことが必要ですが、使用できない場合は。

区から配達されている携帯トイレの活用

携帯トイレ

携帯トイレは、袋の中に排せつし、吸水シートや凝固剤で水分を安定させ固めます。既存の便器に袋を取り付けるもので、在宅避難時は自宅の便器を使用します。便器が破損している場合は簡易トイレを組み立て、取り付けて使用します。

【使い方】

- ①便器にごみ袋と便袋（黒いビニール袋等）をかぶせる
- ②排せつ後、凝固剤や消臭剤を入れる
(①と②は、製品により前後する場合あり)
- ③便袋の口を固くしばり、ごみ回収まで自宅で保管する



▶ し尿ごみの出し方はP.85へ

トイレトラック（災害時トイレの空白エリア）



報告⑤ 水害について

【1】

止水版



| 内 容 | 拡 充 前 | 拡 充 後 |
|-------------------|----------------------------|--------------------------------|
| 助成額(個人) | 設置費用の4分の3 | 設置費用の5分の4 |
| 助成額(法人) | 設置費用の2分の1 (上限100万円<区内>) | 設置費用の5分の3 (上限150万円<区内>) |
| 助成対象(建築物) | 標高5メートル以上の半地下建物 などは対象外 | 区内全域の全ての建物 |
| 助成対象物 (簡易型止水板) | 対象外 | 対象 |

【2】

雨水利用タンク設置助成

購入と設置工事費
1/2上限5万円



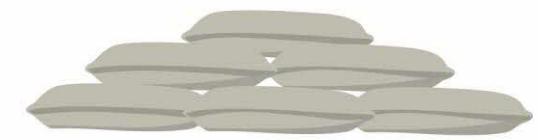
【3】

雨水浸透施設設置助成

設置工事費の一部
上限54万円



平時から確認
土のうステーション
ハザードマップ
指定避難所



携帯トイレ体験

ワークショップ

在宅避難について

各グループによる

発表